

VPソフトウェアのライセンス管理形態

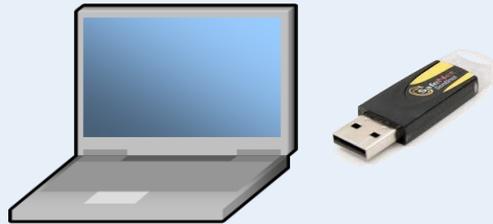
VPソフトウェアは、USBキーによりライセンス管理を行っております。このUSBキーはPCのUSBポートに装着してご使用になるローカルライセンス方式に加えて、ネットワークライセンスとしてもご使用いただけます。ネットワークライセンスとしてご使用いただく場合は、ライセンスサーバーにUSBキーを装着した状態で、標準添付のVPLicenseManagerをインストールして同時使用ライセンスとしてご使用いただけます。マルチライセンスでご使用になる場合は、このUSBキーに複数ライセンスを書き込み、ローカルPCには、ご使用になるVPソフトウェアをインストールします。同時使用権で動作いたしますので、例えば、USBキーにVPソフトウェア2ライセンス書き込み運用しますと、2台までは、VPソフトウェアがライセンスを取得し起動します。3台目のVPソフトウェアを起動すると、VPソフトウェアは、デモモードで起動する形となります。

※ライセンスサーバーとしてご使用できる条件

1, WINDOWS OSであること。2, ローカルPCからライセンスサーバーにコンピュータ名でアクセスできること。

ローカルライセンス運用

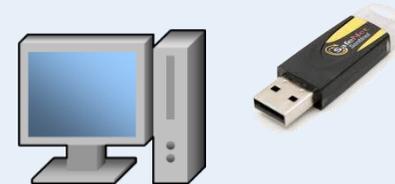
ご使用になるPCにUSBキーを装着



ネットワークライセンス運用

ライセンスサーバーにUSBキーを装着

ライセンスサーバー用ソフトウェア
VPLicenseManagerをインストール



ローカルPC

